



2024年12月16日

各 位

会 社 名 t r i p l a 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 CEO 高 橋 和 久
代 表 取 締 役 CTO 鳥 生 格
(コード番号：5136 東証グロース市場)
問 い 合 わ せ 先 取 締 役 C F O 岡 義 人
TEL. 03-6276-6553

香港子会社設立に関するお知らせ

当社は、本日付の取締役会において、香港に子会社を設立することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 子会社の設立の目的

当社は宿泊施設向けの IT サービスとして、予約エンジンである「tripla Book」を中心に、AI チャットボット「tripla Bot」、CRM・MA（注1）サービス「tripla Connect」、広告運用代行サービス「tripla Boost」等を提供しています。これらのサービスの提供を通じて、宿泊業界の DX(Digital Transformation)を進めて参ります。今後の成長の方向性として、既存サービスや新サービスの拡販を通じた収益の拡大、個々のサービスの収益性の向上、また、東アジア(台湾、韓国等)、東南アジアへの事業拡大を目標としています。

当社グループの最大の収益の柱である tripla Book は、施設あたりの月額固定課金による固定収益、宿泊従量課金による従量収益、及び決済従量課金による従量収益の3つの課金体系から構成されております。このうち、決済従量課金による従量収益について、2025年10月期においても引き継ぎ、原価低減による take rate(注2)の改善、及び Net 収益の増加を目指し、現地法人を設立することを決定したものであります。また、香港における宿泊施設への営業活動も行う予定であります。

なお、決済従量課金による従量収益の増加を目的とした現地法人設立については、アメリカ法人設立についても検討中であり、検討が進みましたら詳細を開示する予定であります。

(注) 1. CRM・MA：CRMは Customer Relationship Management の略称で、顧客管理のソフトウェアです。tripla Connect においては宿泊施設によるユーザーの情報を管理します。MA は Marketing Automation の略称で、マーケティング活動の自動化・効率化を実現するソフトウェアです。

2. 宿泊従量課金による収益と決済従量課金による収益の合計を GMV(注3)で除したものを。

3. Gross Merchandise Value の略称。tripla Book 上での宿泊代金の取扱高総額。

2. 子会社の概要

(1)	名 称	tripla Hong Kong Limited (予定)
(2)	所 在 地	未定
(3)	代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	代表取締役 CEO 高橋 和久
(4)	事 業 内 容	宿泊施設向けインターネットサービスの開発・運営
(5)	資 本 金	1,000,000HKD(予定)
(6)	設 立 年 月	未定(注1)
(7)	大 株 主 及 び 持 株 比 率	当社：100%

(注) 1. 現地の公的機関への設立手続が完了次第、設立となります。本提出日時点において、設立年月日は未定であります。

3. 今後の見通し

当該子会社の設立が当社の 2024 年 10 月期連結業績に与える影響はありません。今後公表すべき事項が発生した場合は、速やかに開示いたします。また、2025 年 10 月期、2026 年 10 月期及び 2027 年 10 月期の連結業績に与える影響については、本日開示の事業計画及び成長可能性に関する

事項 中期経営計画に含めております。

以上